

令和6年度第4回こども・子育て会議開催にあたり各委員よりいただいた事前のご意見

当日資料1

1. 事務局説明

	資料 番号	ページ 番号	内容	対応
1	資料6	2	冒頭の（1）社会的な背景で人口減少の要因として「晩婚化や晩産化を背景とした出生数の減少」と記載している。これは日本の法整備の問題もあるため、晩婚化や晩産化をピックアップするのは少し異なると思う。また、様々な生き方がある中でこのような表現をすると、反発を受けることも懸念される。「合計特殊出生率の低下などによる出生数の減少」という表現の方がよいのではないか。	おっしゃる通りかと思います。本計画での重点施策3においても「一人ひとりの価値観が尊重され、ライフスタイルの多様化も進んでいる」と記載しているため、「晩婚や晩産がだめ」という印象を与える表現は避けた方がいいと考えます。市の最上位計画である「檀原市第4次総合計画」「檀原市人口ビジョン」内でも合計特殊出生率で説明がありますので、整合性をはかるということも踏まえ、表現を変更いたします。
2	資料6	2	文章の表現方法として何点か変更した方がスマートになると考える。 ・一行目「速いスピードで」⇒「急速に」 ・三行目「全国各地で」⇒「全国的に」 ・七行目「顕在化しており」⇒「顕在化してきており」	表現を変更いたします。
3	資料6	23	文章の修正。 ・七行目「払拭するような」⇒「払拭するために」 ・八行目「啓発していく」⇒「啓発をしていく」	表現を変更いたします。
4	資料6	24	全般に一文が長いため、短縮させてはどうか。 ①二つ目の〇六行目 ・「知っていただくための機会を提供していく」⇒「周知を図っていく」	表現を変更いたします。
5	資料6	25	全般に一文が長いため、短縮させてはどうか。 ③三つ目の〇四行目 ・「回答も多くなっており」⇒「回答も多く」	表現を変更いたします。
6	資料6	25	表現が難しいため、簡単にしたらどうか。 ③四つ目の〇二行目 ・「尊重しつつ」⇒「尊重しながら」 ③四つ目の〇三行目 ・「すべての主体が」⇒「すべての人が」 ③四つ目の〇五行目 ・「関係性構築」⇒「関係づくり」	表現を変更いたします。

7	資料6	32	「ネットリテラシー」を「情報リテラシー」に統一した方がよいのではないか。	ご指摘の通り、現在の取り組みとしてP120 No34で「情報リテラシー」という言葉が出てきていますので、統一は必要と考えます。また、「ネットリテラシー」は「インターネットにおける情報や知識を正しく理解し運用する能力」を指し、「情報リテラシー」は「情報機器を利用して、膨大な情報の中から必要な情報を適切に判断して決定をする能力」を指します。情報過多の時代において「インターネット」に限定するのではなく、全般の情報に対する判断・決定能力が重要となりますので、「情報リテラシー」に統一いたします。
8	資料6	36	No22に出てくるALTの解釈の記載が欲しい。	追記いたします。
9	資料7	2	「どうしてこの計画をつくったの？」部分の四行目以降を、一つの文章ではなく、箇条書きにした方が見やすいのではないか。	より見やすいレイアウトとなるように再検討いたします。
10	資料7	4、5	「子ども・若者の意見の紹介」を、文章の最初と最後の位置を揃えた方が見やすいのではないか。	より見やすいレイアウトとなるように修正いたします。
11	資料8	3	「相談窓口」の二つ目、「いじめや学校に行きたいのに行けない場合の相談」のレイアウトをみやすく（「いじめや」の部分で改行）してはどうか。また、「場合」という言葉は、小学校低学年には難しいため、「時」にするのはどうか。	修正いたします。
12	資料8	4	「2 ・放課後に気軽に行けて、遊んだり勉強したりする場所をつくる！」とあるが、まずは学校での生活や教育の充実を取り上げる必要があるのではないか。	ご指摘とおり学校での生活や教育の充実は重要と考えており、資料6 P35「基本目標1、施策テーマ②、1学校環境の充実」に記載のとおり、今後も引き続き取り組んでいきたいと考えております。 資料8の該当箇所は、計画書で記載している「重点施策」「今後必要となる取り組み例」のうち、こども自身に関係の深い内容の抜粋となります。従来から取り組んでいる内容はもちろん、現在取り組めていない部分に関しても取り組んでいくということを伝えたいという意図がありますので、現状通りとさせていただきます。